

ハインライン『ガニメデの少年』のあらすじ

takaidos

ガニメデの少年

Farmer in the sky.

ハインライン。

1950年発行。矢野徹・訳。

ガニメデの大気組成は酸素100%だが、気圧は非常に低過ぎて屋外では常時酸素ボンベが必要。エベレストの頂上よりもっと極端に低い(1.2 μ Pa $\simeq$ 地球上101kPa)。

そのため大掛かりな環境調整・テラフォーミングが必要。

総合★★★★★

科学的★★★★★

冒険★★★★★

エンターテインメント★★★★★

<目次>

1.地球

2.緑色の目をした怪物

3.宇宙船ビフロスト(虹の橋)号

4.ドゥロンプル船長

5.ハークネス船長

6.E=MC²

7.宇宙のスカウト

8.トラブル

9.木星の月たち

10.約束の地

11."小作人"

12.蜂とゼロと

13.林檎の苗木を配る人

14.僕自身の土地

15.なぜ来たのだろうか？

16.整列

17.大惨事

18.先発隊

19.他の人々

20.故郷

訳者あとがき

<登場人物>

ウィリアムJマーラー:ビル。主人公。15歳？

ハンク・ジョーンズ:スカウト隊員。16歳。馬鹿。のち、いい仲間。

キンスキー:スカウト隊長。

ジョージ:ビルの父親。

アン:ビルの死んだ母親。

ダック・ミラー:ビルの親友。

モリー:ジョージの新妻。ビルの継母。旧姓ケニヨン。

ペギー:モリーの連れ子。12歳。

ジョゼフ・ターバトン:

ターバトン夫人:宇宙に関して無知。

ミス・アンドリュース:ビフロスト号のスチュワーデス。

ドゥロンブル:ビフロスト号船長。かつて月に鉱物資源海賊団を壊滅させた。

サム・メイエス:ビフロスト号副操縦士。

ハークネス:メイフラワー号船長。

エドワーズ:17歳。騒ぎ屋。

アーチボルド:医師。元スカウト隊長。

オルテガ:機関長。

"ミリメーター"ミュンツ:ガニメデ・スカウト創設に反対意見を述べた。

ダグラス・マッカーサー・オカジマ:

バド・ケリー:

ジョン・エドワーズ・フォーブズ・スミス:ジョニイ。スカウトに船内の各デッキの時間制毎の名前を提唱。

グルズビー夫人:出発時に騒ぎを起こして船長命令で皿洗いになった。

ハティ 船長:ガニメデ降下のジターバッグの女船長。

セルゲイ・ロスコフ:ガニメデ・スカウト「レダ隊」上級班長。

トリー:家長大集会。

サンダーズ:一人圧力団体と言われる。文句ばかり言っている。

ヨハン・シュルツ:ビルとジョージの割り当て地の隣人。家族は妻と子供4,5人。大男で人が良い。りんごの木持っている。ジョンとかジョニーと呼ばれる。

ママ・シュルツ:ヨハンの妻。5男4女の母。

グレーチェン:ヨハンの娘。ビル同い年。

キャシー:ヨハンの娘。

アンナ:ヨハンの娘。

女の子の赤ちゃん:

ヨハン三世:ヨー。ヨハンの息子。5番目。20歳くらい。町の主任技師の所に勤務。

ヒューゴー:ヨハンの息子。カブ隊員。

ピーター:ヨハンの息子。カブ隊員。

サム:ヨハンの息子。

ヴィック:ヨハンの息子。

マルーシュカ・ロスコフ:セルゲイの妹。

ポール・デュ=モーリア:アウスランダーの副隊長。南アフリカ大学出身、金星の太陽系大学卒業、惑星工学を専門とする生態学者。バーナード衛星の開拓でビルをコックとして雇う。

ジョック・モンタギュー:化学者。メタンとアンモニアの木星にも生命がいる、と主張。

セイモア:農業経済学。最初の植民者のひとり。

エビー・フィンケルシュタイン:主任地形学者。

スカウト隊の名前。BSG。

Aデッキ:ベーデン・パウエル隊

Bデッキ・ジュニペロ・セラ隊

Cデッキ:アギナルド隊長

女の子:フローレンス・ナイチンゲール隊

<あらすじ>

人類は太陽系の他の惑星のテラフォーミングと入植を進めていた。

木星の衛星ガニメデには1985年に人類は初めて到達し、1998年から大気調整が行われていた。

ガニメデは8億キロ離れた木星の第3衛星。

月より大きく重力は地球の3分の1。

ビルたち6000人の移住者が合流する前の、入植者数は30000万人。

カリフォルニアの住民5千万人余りは四基の原子力工場で海水を真水に変えて配給食を受けていた。

ビルの父ジョージはガニメデに移住することに決めた。

そして突然後妻モリーと結婚することにする。

ビルも試験を受けてガニメデへ行けることになった。

心理テストでは試験官がビルの履歴書を見て挑発するというものだったが、挑発に乗らず冷静に

対処せず合格。

ガニメデ持って行けるものには重量制限があったので、アコーディオンを諦めかけていたが、文化資産申請して通れば持って行けるということで審査員前で演奏しアンコールに『地球の緑の丘』(ハインラインの小説タイトル)を弾いて認められた。

ビル、ジョージ、モリーとモリーの連れ子ペギーはビフロスト号に乗って軌道上のメイフラワー号に向かった。

メイフラワー号出発。

ガニメデ上と同じ重力になるように回転。

騒ぎ屋エドワーズが指示に従わずベッドを離れて縛り付けられる。

船長裁判において懲罰は十日間の間、食事はパンと水。

その後船長は議会を制定。

機関長オルテガは子供達に船内の案内をする。

船内で暇を持て余したハンクとビルはスカウトを立ち上げようと思い立ち、未成年者議会を招集して審議し可決される。

委員長に選ばれたハンクは、委員会を組織し計画立案、資格審査、テスト、渉外に当たらせた。

渉外はスカウト経験者を募り、名誉法廷を組織するものだった。

そしてスカウトの名前で揉める。

スカウト隊入隊テストに養蜂は使えないので、水耕法で行なう。

名誉法廷が決まると、大人たちが仕切り始めて、ビルたちは班長程度になってしまった。

53日目。

ガニメデまであと一週間に近付く。

ビルたちの部屋に小さな隕石が穴を開ける。

ビルはとっさに枕で穴を塞ぎ、機関長オルテガを待つ。

ビルは応急措置でほかのみんなの命を救ったということで船長から褒められる。

騒ぎ屋エドワーズはそれが気に入らずビルを殴り倒す。

4歳の子供ネドが水耕室に閉じ込められスカウト隊で搜索して見つける。

ビル「どうして移民テストに合格したのかというような人たちもいる」

父「政治。たとえば州議会議員の姪がテストに落ちるということはない」

8月24日、木星から60万マイル。4時間減速して無重力。

木星の北極上空3万マイル、宇宙船航行速度・毎秒48km/s。

木星の月イオ、エウロパ、カリスト、バーナード衛星を見ながら、ガニメデ上空1.6キロの軌道の乗る。

ガニメデは想像以上に暗く地獄にようだった。

そこから90人乗りのジターバッグという船で降下。

10ポンド気圧で降りる前にガニメデの気圧3ポンド気圧に落とす。

雪が降っていた。

モリー、鼻血を出す。

地表の気圧は地球の5分の1程度だった。

降りるとジョージとビルは現地に植民地人に荷物運びで駆り出され、モリーとペギーは女性用収容施設へ移動させられた。

アーチボルド夫人を見かけてモリーを呼んでもらった。

メインホールに移民手続き案内係があり列が出来た。

地球から到着した移民は地球で聞いていた条件と多くが違うことを知り怒りを募らせる。

植民地委員会側は各世帯に1年間食料を支給し各世帯は2エーカーの土地を開墾し、各世帯はお返しに20エーカーの土地を改良して返すというはずだった。

5年あればこぢんまりした農場を持っているはずだった。

現地植民地側も地球には重機のみ送ってくれと頼んでおいたにも関わらず、6千人の移民も到着して、急遽ホールなどを改装したり、一人一人の住居を用意するにも大わらわな状態だった。実際には1年で受入可能数は500名程度だった。

建物を建てるようにも岩と氷ばかりで丸太もなかった。

新しい土地までの距離は20マイル。交通機関はトラクター2台とメイフラワー号のみ。

トリー議長のもとで家長大集会。

どんな土地が貰えるか不明、土地改良処理機(岩石粉碎機)の平均待ち時間は21ヶ月。

地球の移民委員会に苦情を送ろうという。

ビルたち一家は1辺3.6m四方の仮の部屋をペギーは体調を崩したままになる。

ペギーを地球に返そうというが、ペギーは少しずつ環境に慣れて来たので帰らないという。

ビルは偶然セルゲイ・ロスコフと遭う。

現地のスカウト隊の上級班長だった。

彼は新人大歓迎だ、という。

顧問のアーチボルドに訊くとビルたちの作ったスカウト隊とどう融合するか大人たちで検討して結局現地スカウト隊への入隊のために試験を受けることになる。

ガニメデには地球から持って来た昆虫がいて故意に踏んだりすると罰金だった。

中でもミミズと蜂は農夫に貴重だった。

大気調整計画はまだ進行中だった。

氷を加熱装置、質量転換機(Mass Converter)にかけて水素と酸素に分離した。

窒素も筋肉を作るタンパク質には必要だった。ガニメデの土地には豊富な窒素が存在した。二酸化炭素はドライアイスから出ていた。

ビルは自分が農場を作る、とジョージに宣言する。

割り当て地に行くのと道に迷ったと勘違いしたが、岩だらけ場所に割り当て番地が建っていた。

そこへ大男のヨハン・シュルツが来て家に案内される。

家の外には成長したりんごの木があって、シュルツには子供が4,5人いた。

長女はビルと同じくらいの歳だった。

ヨハンはビルを農場で使ってくれる。

ビルとジョージはダイナマイトで割り当て地の大きな岩を粉砕しておく。

サンダーズはこうした作業も本来政府がやるべきだ、ミシシッピーのデルタ地帯のような肥えた土が本当は必要なんだ、という。

岩石粉砕機が来て、珪肺症予防の防塵マスクをして岩石を粉砕して回る。

その後、小型の粉砕機を借りてさらに石を砕いて行く。

土を均して、バクテリアを含むやり土をチェッカー型に蒔いて行く。

シュルツ家の男全員で生ゴミも持って来てくれた。

サンダーズはまた来て、まだやってんのか？俺は地球に帰る、と言い始めたので、出て行け、と追い返す。

種まきを終えて、石の家を建てようと電動ノコギリで石を切り出そうとしていたら、セルゲイがカブ隊員を率いて現れて俺たちが作ってやる、と言い家を建ててくれた。

牛小屋もあった。

お礼のもてなしは、義母のモリーやグレーチェン、セルゲイの妹マルーシュカ、ママ・シュルツが料理を出してくれた。

春の最初の日に町に住んでたモリーとペギーも新しい家に引っ越してくる。

家の電気は屋根に取り付けたアンテナから供給される。

氷を集めたり、モリーに料理の仕方を教えたりする。沸点が60℃なので圧力をかけながら料理しないといけなかった。

引っ越して来る時、気圧に慣れないペギーは気泡型担架に入れて運び、彼女の部屋は圧力調整を加えて、食事はみんなでその中で食べた。

雌鶏、うさぎと牛も飼った。

土の中にミミズも入れた。

野菜の授粉作業に蜂を使いたいが、地表の気圧が地球の5分の1程度で蜂たちは合わなかった。
ペギー具合はよくならなかった。

ビルがアコーディオンを弾いているとモリーは泣いていた。

木星と3つの衛星が整列する天体ショーが観れた。

地震が発生。発電所のヒートトラップ(送電線なしに各家庭に電気を送れる)が故障しする。

家に居ては凍え死ぬので20キロ離れた町までペギーを気泡型担架に入れて目指す。

途中で人を満載した岩石粉碎機に乗せてもらって、ガニメデ到着時に住んでいた部屋に入ることが出来た。

家畜たちは避難して来る途中でみんな処分してしまった。

発電所が復旧するまで氷点下との戦い。

37,000人居た植民者は30,000人以下(あとで3分の2と判明?)に減る。

スカウト隊は農場を回って遺体を埋めたり、凍っている動物の遺体を冷凍室に入れたりして飢えに備えた。

木星と衛星の整列が地震を引き起こしたという説もあった。

シュルツさん一家は耐震建築の家で全員無事だった。

林檎の木を暖炉で燃やして寒さを凌いだ。家畜たちも全部無事だった。

ビルはもう地球に帰る、と言い、ジョージはペギーを地球に連れて帰るというので、帰りの申請をしようとしたが、ペギーは死んでしまい、またサンダースや騒ぎ屋エドワーズも帰還民名簿中に名前があったので、やはり残ることにする。

ジョージとモリーの間に双子の男の子の赤ちゃんが生まれる。

ガニメデの人口もまた増えて2G年(地球の1年)で45,000人になり、レダ市以外の町の建設にかかる。

ビルは双子の面倒でバーナード衛星(木星の第五衛星・アマルテア)には行けなくなってしまった。
しかしビルはコックの仕事を得て、そこでポールに雇われ、3千マイル離れた地点の探査隊に加わる。

一行は植民可能地を探索して回る。

ジョックは木星にも生命がいると主張する。

セイモアは生命が居るか居ないかよりも、生命はここにも来る、という。

地球の人口は毎日10万人増え、木星圏への植民者も増えるだろう、という。

しかぢいずれ植民の受け入れはできなくなる。

ポールは40～70地球年の間に宇宙パトロール隊との間に戦争が起きるだろうという。

ビルとハンクはポールの許可を得て、付近を歩いて回る。

するとハンクは水晶の平原？を見つける。

辿っていくと洞窟とその中に脚が38本の歩行機械を見つける。

虫垂炎で動けなくなってしまったビルを荷台に乗せてキャンプ地に戻ると、セルゲイだけ残っていて、再びジターバッグの降下地点に急ぐ。

ビルはアートボルト医師の手当てを受ける。

入院中いろいろな人たちからの見舞いを受ける。

ジョージはビルにやはり地球の学校に行け、双子もそうする、と言う。

病院を抜け出して太陽の沈みかけた空を覗いていると看護婦に怒られるが、ビルは「自分の居場所
はここです」という。

<メモ>

ビフロスト号/ダイダロス号/イカロス号:地上から衛星軌道までのロケット。

～ハインラインのジョークと思う。全部空を飛ぶにはちょっと物騒な名前。

メイフラワー号:惑星間宇宙船。フロントは球体、リアは円錐形。核融合エンジン？光速に近づけてガニメデまで60日で到達可能。

球体は4層で一番外側はAデッキ、中心に向かってB,C,Dデッキが並び、中心部(円筒)は直径数百フィートの貨物室になっている。

Dデッキは食堂、調理室、遊戯室、病室。ABCデッキはベッドと私室。

ABCDデッキの重力は弱冠異なる。中心部や操縦室は無重力。

総収容人数6000人！

B円筒部分の周囲は150メートルある。幅・長さは各45メートル。？

Bデッキは軸部から15フィート。

Bデッキの収容人数は2000人。

歴史上のメイフラワー号は63日で大西洋を横断。ロンドン-プリマス・ロック。

プリマス・ロック植民地の半数が最初の冬に死んだ。

最初のカリフォルニアの4つの植民地は飢えで全滅した。

スター・ローバー号:建造中。核融合エンジン？

スカウト:ダニエル・ブーン(アメリカ開拓時代の探検家)

【ガニメデ】

直径:5,262.4km

重力:1.42m/s²(地球の14.45%)

大気圧:調査中(0.2から 1.2×10^{-5} μ バールと推測されている。1バール=10⁵Pa。地球101kPa)

大気:酸素100%

自転周期:7日3時間42.6分

公転周期:7日3時間42.6分

光明相/暗黒相:3日半ずつ

脱出速度3.48km/s(地球11.2km/s)

沸点:60°C(140°F)

氷点:マイナス93°C(マイナス200°F)?

1エーカー=4047m² (20m×20m)

英国植民地時代の歴史:

英国の植民地が英国の独身男を奪う。

おかげで本国にオールドミスが増える。

老嬢は猫を飼う。

猫が野鼠を獲る。

野鼠がマルハナバチの巣を壊す。

マルハナバチはクローバーにぜひとも必要。

クローバーは牛たちに食べられる。

牛は兵隊さんの食べるロースト・ビーフになる。

兵隊さんは植民地を守る。

植民地へは独身男が移住してオールドミスをまた増やす。

<環境改良のキーワード>数理生態学者

クローバー

蜂

窒素

脱出速度

電力

動植物のバランス

大気についての法律や複雑な私権についての法律

気象学

<環境改良>

酸素:氷を電気分解。

水素:氷を電気分解。大気中を上昇する。

窒素:筋肉のタンパク質に必要。動力炉から排出される。

二酸化炭素:自然のドライアイスを溶かす。

水:

ニトログリセリン:グリセリン(動物の脂肪から取れる)+硝酸(大気調整の副産物)

昆虫:ミミズ(土壌改良)、蜂(授粉)

土:バクテリア、菌を培養した土。